

NIM

■ RPN-110 16ch LEADING-EDGE DISCRIMINATOR

概説

- RPN-110は光電子増倍管やワイヤーチェンバーからのシグナルノイズをはねのけ、波形整形して出力するLEADING EDGEタイプのDISCRIMINATORモジュールです。
- 各chは、可能な限りクロストークを軽減するために独立した回路構成になっています。
- スレッシュホールドレベル及び信号幅は、フロントパネルのボリュームにおいて全ch共通に変調する事ができます。
- VETO機能により全chに対して共通リセットを掛ける事ができます。

【特徴】

- ・16ch
- ・帯域幅 DC~70MHz
- ・NON-UPDATING出力
- ・VETO機能(全ch共通)



仕様

CHANNEL	16ch
BANDWIDTH	DC~70MHz
INPUT	0~-2V 50Ωインピーダンス 入力信号幅 \geq 2ns
VETO INPUT	Negative NIM 50Ωインピーダンス 入力信号幅 \geq 10ns
OUTPUT	Negative NIM 50Ωインピーダンス (2出力/ch) -32mA出力
THRESHOLD CONTROL	-20mV~500mV(全ch共通)
WIDTHCONTROL	10ns~150ns (CH間のバラツキ \pm 5%以下)
STABILITY	0.2%/ $^{\circ}$ C
PROPAGATION DELAY	\leq 10ns
PACKAGING	NIM 1幅
POWER SUPPLY	+12V 120mA +6V 120mA -6V 1750mA